

ロング・ライフ だより

第47号
○ 発行所 ○
社会福祉法人ライフ・タイム・福島
特別養護老人ホームロング・ライフ
◇ 発行人員 ◇
広 報 委 員 会
〒960-1241
福島市松川町字産子内1番地の1
TEL 024-567-5800

新年度を迎えて



施設長
佐々木 勝彦

昨年度の2月に記録的な大雪があり、多大な爪痕を残しました。また、東日本大震災、原発事故から三年が過ぎましたが、一日も早い復興を願ってやみません。私共の施設がある松川町にも春のさわやかな風が肌感じられる季節に一步一步と近づいて来ております。

当法人も地域包括の強化として『安心・安全ネットワークマスタープラン』を立ち上げ、森事務局長が中心となり、松川地域包括支援センターが活動し、松川町が一体となり進めております。

今年度も松川町の皆様と共に、多くの方々のご指導ご協力を得ながら「利用者様と共に、ご家族の皆様と共に、地域の皆様と共に」、職員一同邁進いたしますので、今年度も、旧年度同様変わらぬご支援をお願いし、新年度の挨拶と致します。



事務局長
森 重勝

松川地域の高齢者や認知症高齢者を支えるネットワークについて

今、私達法人各事業所と近隣の福祉施設が協力して松川地域の高齢者や認知症の方を支えていくネットワークづくりを行っています。在宅生活のウエイトが多くなっており、国や行政の方向もそのように向いています。社会福祉に関わる私達が出来ることを率先して行い、他地区のモデルになるように取り組んでおります。

大きな柱は5つあります。①医療との連携、②徘徊ネットワーク、③認知症カフェ、④配食・見守り、⑤介護予防です。これらのことがスムーズに行われて初めて地域での安心と安全が維持されていくものと思います。

特に認知症の人は八百万人時代と言われております。多くの方に認知症の理解を深めるため、4ヶ月間で8回の認知症サポーター養成講座を行う計画であり、現在7回は終了しています。5月には認知症の人の徘徊発見模擬訓練を多くの地域の皆様の御参加を頂き実施予定となっております。4月29日には十年来地域との連携活動を行っております大谷るみ子さんに福岡から来て頂き、JA新ふくしま松川支所の会議室でセミナーを行います。多くの方の参加をお待ちしております。

新入社員紹介

平成25年12月以降に入社した職員です。宜しくお願い致します。



職種：事務員
名前：野宮 真里
一言：介護施設での事務は初めてです。よろしくお願いします。



職種：事務員
名前：早川 真澄
一言：笑顔を決めず、丁寧な対応を心がけています。宜しくお願い致します。



職種：作業療法士
名前：渡邊 陽一
一言：皆様の健康について再認識し、いつまでも健康で楽しく過ごせる様頑張りたいと思います。



職種：介護福祉士
名前：菅野 愛
一言：福島学院卒業です。趣味は歌をうたうことです。よろしくお願いします。



職種：看護師
名前：菅野 京子
一言：私は、健康おたくです。何事も安全運転で行きたいと思っています。



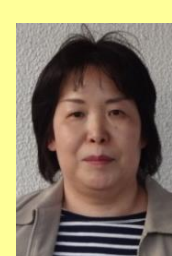
職種：看護師
名前：小野 文枝
一言：趣味は山登りです。高い山ほど一歩づつを大切に歩いて、それが吾唯足知の生活が目標です。



職種：介護員
名前：加藤 匠
一言：介護の仕事に一生懸命頑張ります。宜しくお願い致します。



職種：介護員
名前：菅野 裕亮
一言：聖光学院卒です。スポーツが得意です。よろしくお願いします。



職種：介護員
名前：高野 京子
一言：これから利用者様と楽しく過ごせるように頑張りたいと思います。



職種：介護員
名前：佐藤 朝子
一言：以前はスキューバダイビングが趣味でした。宜しくお願い致します。



職種：介護員
名前：佐藤 美智子
一言：介護の仕事に興味があります。よろしくお願いします。



職種：介護員
名前：橋本 祐彰
一言：利用者様に頼られるような職員になりたいです。

編集後記

ようやく春の訪れを感じられるようになった今日この頃。今年の冬は例年になく大雪で、一日も早く暖かくなるのを心待ちにしていたと思います。体調管理をしながら元気に過ごしていきたいでしょう。

「しゃんしゃん介護クラブ」とは、お茶を飲みながら、困りごと、悩み相談、講座などを行います。介護をしている方や介護に興味のある方を対象に、ケアマネージャーが開催しております。

参加は無料、申し込み不要
毎月第4土曜日10時
場所：松川学習センター
お問い合わせ
567-5800
松川居宅まで

社会福祉法人ライフ・タイム福島指定
居宅介護支援事業所

ライフ吉井田では、おやつの時間に利用者様同士で定期的なおやつを作りを行います。おやつの内容は、ホットケーキやフルーチェ、蒸しパン、時にはパフェやケーキを作ることもあります。利用者様で手作りしたおやつは格別でした。

手作りおやつ



3月3日、ひな祭り行事を行いました。昼食のメニューでは、ちらし寿司、煮物、菜の花のお浸しお吸い物、苺となつており、皆様より「豪華でとてもおいしい」と好評でした。

午後からは、皆さんで手作りのさくら餅を作り、甘くておいしいさくら餅ができました。最後に皆さんでひな祭りの歌をうたい、お祝いを行いました。

ひな祭り行事

ライフ吉井田
小規模多機能型居宅介護事業所



ひな祭り行事

今年のひな祭りは株式会社リフレ代表取締役 蓬田隆子氏が来園されバイキング形式での昼食を頂きました。とても美味しく頂きました。



赤いセーターを
プレゼントする伍郎さん

鈴木シン様
104歳のお祝い

1月23日に鈴木シン様の誕生日会を行いました。家族の伍郎さんが赤いセーターをプレゼントされ、大変喜んでいました。祝い膳に赤飯、シン様の好物の煮魚を召し上がりました。芸者のワルツをみんなで歌い楽しい誕生会を過ごしました。

グループホーム
フクチャンち

特集『安心・安全ネットワーク』について

福島市松川地域包括支援センター

安心・安全ネットワークの仕組みについて

「認知症」は、さまざまな原因によって脳の働きが衰える病気です。その症状の1つに徘徊という症状があります。安心・安全ネットワークでは、この認知症があることで、もし自宅に帰ることが出来なくなってしまう場合にも、警察や商店街、行政、関連機関、地域の人々が協力し、できるだけ早く発見すること、で、自宅に帰れるように支援します。また日頃から、行方不明にならないように、見守りや支え合いのある地域づくりを目指したシステムとなっており、松川地域でもこのシステムを導入して高齢者が安心して住める地域づくりを目指して現在、準備を進めています。

松川地区の高齢者と認知症高齢者を 地域で支えるネットワークづくり



参加同士で活発な意見交換を行う様子

松川地域ケア会議では、ネットワークづくりの一環として「認知症サポート養成講座」を開催しています。認知症サポーターとは、認知症に對する正しい理解をもった、認知症の人と家族の応援者です。講座後には、参加者同士で『自分ができること』を話し合い、活発な意見が交換されています。

松川地域ケア会議の様子

ライフ吉井田 料理教室

每月第2水

井田の2階にて料理教室を開催しております。地域の方は誰でも参加できます。みんなで楽しい料理を作りましょう。お気軽に参加して下さい。



4月9日(水)
いちごジャムを作ろう！

5月14日(水)
お豆腐を作ろう！

6月11日(水)
梅雨を乗り切る元気レシピ！

毎月第2水曜日 10:00~13:00
参加費200円
ライフ吉居田居宅 担当：島貫まで
024-563-6146

ロング・ライフ24時間

訪問介護看護事業所

福島県定期巡回・随時対応型
訪問介護事業連絡会
平成25年度第1回実践報告会

平成26年3月10日に福島県定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業連絡会第1回実践報告会が開催されました。福島県内で本事業を行っている事業所の管理者、オペレーター、訪問介護員、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所の介護支援専門員等が参加し、事例を交え実践の報告やグループワークを行いました。助言者には連絡会の会長でもあり、当事業所の森所長とNPO法人地域ケア研究所理事長蓬田隆子氏を迎え、アドバイス等を頂きました。また、事業内での抱えている悩み等を含め、意見交換会を行い、とても有意義な会となりました。

全国的にもまだまだ少ない事業ですが、福島県ではいち早く連絡会を発足し、実践報告会を行うことができました。今後も連絡会を通じ、事業所間での情報交換を行いながら利用者様が住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう支援していきたいと思えます。



ロング・ライフ24時間訪問介護看護事業所
管理者：丹野 ☎567-5800

ロング・ライフ訪問看護ステーション

病気や障害があっても『住み慣れた家で安心して暮らす』を支援するため日々奮闘しております。

現在、松川・蓬萊地区を中心に32名の方が利用されています。私達看護師は、皆様の笑顔から毎日元気と勇気を頂いております。

困ったことがありましたら、お気軽に電話お待ちしております。



ロング・ライフ訪問看護ステーション
管理者：吉田 ☎567-5828

作業療法士の役割とは？

作業療法は、身体や精神に障害がある患者さんに対し、何かしら作業を行い、できた時に健康や心の幸福度が高まる療法です。そして、その作業を通して日常生活行動の社会適応性をアップさせます。簡単にいうと、「心」と「体」のリハビリテーションです。

作業療法士は、脳性麻痺・認知症・統合失調症などの精神疾患を持つ患者さんを対象に、書く・食べるなど手や指先の細かい作業の機能回復をサポートするお仕事です。

着替えを自分でできる、料理ができるなど、日常生活を送る上で必要な日常生活活動ができるよう、そして職場復帰ができるよう、作業活動を用いて指導・援助します。

今後は、認知症初期集中支援チームの一員として作業療法士の職名が明記されており、この分野における作業療法に対する理解と期待が示されています。



特別養護老人ホーム ロング・ライフ

2月24～25日に金谷川小学校の児童が来園し、利用者様とお話をしたり、折り紙やお手玉・けん玉など昔ながらの遊びをして頂きました。小学生へ「けん玉上手だね」と声をかけたり、一緒に折り紙で作品を作りました。肩たたきをしている姿を見ていると、孫に会っているような感じに見えました。児童も利用者様も笑顔で楽しい一時を過ごすことが出来ました。



さくら幼稚園来園ひな祭り行事



3月3日、ひな祭り行事がロング・ライフにて行われました。さくら幼稚園の園児によるお遊戯があり、利用者様がとても喜ばれていました。中には目に涙を浮かべながら見られる方もいました。元氣いっぱい園児たちと、有意義な時間を過ごしました。

ロング・ライフ デイサービスセンター

佐藤イハヲ様白寿のお祝い

3月12日に99歳になられたイハヲ様の白寿のお祝いを行いました。今回は、仲の良い利用者の方から、祝い歌「高砂」を披露され、お祝いに花を添えて下さいました。花東贈呈やご本人の生い立ちから現在までのご紹介をし、イハヲ様からのお言葉を頂いています。話の中で、日頃のお世話をして下さっているご家族への感謝を述べ、その安心できる環境があつて長生き出来ていると話をされており、とても感銘を受けました。



フクチャランチ 通所介護事業所

ひな祭り行事

3月3日にひな祭り行事を行いました。昼食は特別メニューで、皆様に「女の子の行事でおいしいもの食べれて良かったな」とおっしゃっていました。



福祉車両の助成をして頂きました



2月に日本財団から助成を受けて購入した福祉車両が納入しました。ロング・ライフデイサービスセンターで使用致しています。大事に使わせて頂きます。ありがとうございます。

